

令和元年2019年

11/3 (祝) 日

14時開場 14時半開演
宮崎県立看護大学
高木講堂
宮崎市まなび野3丁目5-1

チケット 2000円

販売所・セブンイレブン・ファミリーマート
(チケットぴあ P497138)
・メディアキット県民文化センター

小中学生 無料 (要予約・数限定)
090-9566-9839 (大竹)

原案 市川森一 脚本 市川愉実子 神話絵画 マークエステル

天語り 柴田美保子 天女の舞 浅野瑞穂

フルート 中山千佳子 奉納歌 鈴木富保子



国文祭 芸文祭
みやざき2020
イベント

天地創造

市川本古事記 天語り

初まりのはじまり

主催：宮崎神話実行委員会2020

後援：宮崎県教育委員会 宮崎市教育委員会 宮崎県立看護大学

宮崎日日新聞社・MRT宮崎放送・UMKテレビ宮崎

公益社団法人宮崎観光協会・宮崎市神話・観光ガイドボランティア協議会

問合せ：090-1167-7581 湯川(神話の杜みやざき) 090-9566-9839 大竹(神話の杜みやざき)
080-5033-4682 後藤(ル・モンド) 090-6427-0282 日高(宮崎神話の会 HANA_LAB.)



天地創造

市川本古事記

天語り

初まりのはじまり

語り部 柴田美保子



女優 大阪市出身。1964年NHK連続ドラマ「チョコちゃん日記」で主役デビュー。伊丹十三監督作品「マルサの女2」「静かな生活」など、映画の出演や舞台、テレビで活躍。夫は脚本家：故市川森一氏。「ウルトラマンシリーズ」など子ども向け番組を手掛けた後、ドラマ「傷だらけの天使」「淋しいのはお前だけじゃない」、NHK大河ドラマ「黄金の日」「山河燃ゆ」「花の乱」など、数々の大ヒット作を世に送り出した。市川森一脚本賞財団理事。

舞踏 浅野瑞穂(舞踏家 振付師)



中国古典・民族舞踏を学び、古式「巫女舞」及び、日本の古典・民俗芸能と出会い、自らのオリジナルスタイルの舞「瑞穂舞」を創始する。その天界を舞うような美しい舞スタイルから「天女の舞」とも呼ばれる。伊勢神宮、出雲大社、三井寺などに舞を奉納するとともに、オランダ、中国等の海外公演を行う。舞台・映画・テレビ等の振り付け多数。2016年より「むなかた応援大使」。主な出演作品：朗読活劇(増上寺等)、「ドラマチック古事記」(新国立劇場等)。

絵画 マークエステル



画家。ヨーロッパで800年続く名門貴族の出身。1970年大阪万博に訪れ、京都清水寺で和紙に描かれた水墨画の滲み技法に魅せられ、画家に転進。2014年文化関係者文部科学大臣表彰を受ける。北京オリンピック開催記念のテレホンカードに作品が起用される。2015年2月、九州国立博物館にて個展を開催。伊勢神宮、出雲大社をはじめ、全国の神社180社に古事記の絵画を奉納。

前座：音楽劇「神武様」

～神から人への命の絆～

出演：神話の杜みやざき一同



演出：
濱崎けい子
(演劇企画「二人の会」)

1969年、東京の劇団「芸術劇場」に入団。1974年、劇団の先輩、浜崎辰夫氏と結婚。1984年、一家で宮崎へ。1985年、矢代静一作「宮城野」で、演劇企画「二人の会」旗上げ。1986年、夫が他界のため、以後は一人で劇公演などの活動を続ける。2005年8月には、「二人の会」20周年記念公演「宮城野」で、堺雅人氏をゲストに迎え共演。2019年2月、音の絵本「宮澤賢治の世界」を上演。現在、学校・保育園公演、ワークショップ、朗読会等の活動で活躍中。



音楽プロデューサー：
服部 馨

宮崎市出身。両親の影響で幼少期から音楽に親しみ、8歳よりピアノを始め、打楽器、編曲など多方面において活動している。宮崎大学教育文化学部生活文化課程芸術文化コース卒業。ピアノを丸山けい子、藤田剛、葛西寛俊の各氏に、ハープを古賀鈴子氏に、作編曲を国枝春恵氏に師事。打楽器は独学。テレビや県内外の演奏会において、映画音楽やポップス等の作編曲が好評を得ている。的確な音楽センスと表現力で演奏者、聴衆に感動を与える音楽づくりを目指している。2019年より新たなプロジェクト<AMateUs>を進行中。

1時間に1本路線なのでご注意ください。

行き	
宮崎駅	13時30分
山形屋前	13時34分
宮崎C	13時45分
看護大学	13時59分
帰り	
看護大学	16時34分
宮崎C	16時47分
カリーノ前	16時58分
宮崎駅	17時02分

◆バスのご案内◆
市街路線 822 路線
宮崎駅(西2のりば)
まなび野経由宮崎大学行き

宮崎県立 TEL. 0985-59-7700
看護大学